

東風だより

題字 木村夏子先生



第 18 号

宇美東小学校区コミュニティ通信

発刊日:令和3年9月15日

発行所:宇美東小学校区コミュニティ運営協議会

サツマイモ苗の植え付け

(環境部会・地域ふれあい部会)

6月10日(木)と15日(火)、ふれあい農園でサツマイモ苗 200本の植付を行いました。「緊急事態宣言」が発令されている中での作業でしたので、当初考えていた子供達の参加は見合わせて、役員・サポータ(12名)で行いました。秋の収穫には子供達も参加できる事を期待しています。



青色防犯パトロール(青パト) 講習会

(防犯部会)

6月23日(水)、宇美町役場会議室にて、青パトに関する講習会が行われました。全受講者数は30名で、その内、宇美東小学校区の受講者は18名でした。皆さん、糟屋警察署生活安全課防犯係の方の説明を熱心に聞いておられました。



ビオトープ・障子岳南通学路除草

(環境部会・地域ふれあい部会)

7月10日(土)、ビオトープ廻り・とびたけ西公園、及び障子岳南・山の内の通学路の草刈り・枝の伐採作業を行いました。雨の降る中での作業でしたが、約1時間できれいに刈り取る事が出来ました。



学童登下校の見守り

(防犯部会・子供育成部会)

平成28年8月より安全安心部会により開始された校区内の夜間巡回パトロールは、平成29年9月からは、学童の下校時間帯の見守り可活動も含めた青パトの運行を開始しました。さらに平成30年5月からは、登校時の見守り活動も含めました。

上記の見守り活動に加え、①障子岳自治会有志による障子岳橋から学校裏門までの学童の登校時見守り、②とびたけ一自治会見守り隊と宇美東自治会の学童の登校時の横断歩道・交差点での交通整理、さらに、③とびたけ三自治会長寿会による横断歩道での交通整理を行って頂いています。その数、現在では総勢45名となっています。

このような皆様の活動により、子供達も、大人との挨拶・会話も素直に出来るようになりました。今年は、4年生の「正式なお手紙の書き方の授業」で5人の学童が、見守り活動を行って頂いている方達に手紙を書き、手渡しました。手紙には、見守り隊の方に対する感謝の気持ちが書かれています。



障子岳の皆さん(障子岳橋～学校裏門まで登校時の見守り)

飛田中央公園

障子岳橋

見守り隊の方に手紙を渡した場所

とびたけ三 長寿会の皆さん

子供達に人気のある、愛犬「十兵衛」

東っ子サマースクール (子供育成部会)

7月26日(月)～27日(火) 8時30分～10時30分(中休憩10分)、宇美東小学校 3F ランチルームで、1～3年生 25名(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から本年度に限り募集人員を制限)を対象に行いました。

内容は、夏休みの宿題及び一学期の復習とし、小学校教員、校区コミュニティ、及びCS学習支援の方々の支援を受けました。



「命を大切に」 (防災部会)



熊本地震、朝倉水害等を視察をして思うことは、人の力では大自然相手にはどうしてもならず、勝てないという事です。空しい気持ちですがそれが現実です。現場の人の話を聞くと『5分・10分で水が来て、どうすることもできなかった』と言われます。

そこで学んで皆さんにお願いしたいことは、気象情報等に注意し、危険と判断した時は、早めに町指定の避難所に避難してください。特に、高齢者・子供・病人等は直ちに動く事が容易ではありません。【命が一番大事です。異常と思ったら早めに避難しましょう】。災害用マップを活用することも重要です。

「東風だより」は「宇美町ホームページ」でも見る事が出来ます。
「宇美町ホームページ」->右下にある「みんなでつくりよう元気な地域コミュニティ」->「宇美東小学校区コミュニティ運営協議会」->「広報誌」とクリックして下さい。

編集後記: 福岡県下に発令された、「緊急事態宣言」、「まん延防止措置」で、皆んなで集まっての活動が出来ない中、比較的「三密」を避けて活動出来る屋外での事業を行うことができました。また、屋内での事業も、対象人員をしぼって、「三密」を避け、コロナ対策を十分行って、行うことが出来ました。とに角、今は「出来る事業から、一歩一歩やっていくしかありません。」

* 広報誌は皆様のもです。 **皆様のご投稿・ご意見をお待ちしております。**



ビオトープ横広場の花畑整備 (環境部会・地域ふれあい部会)

7月24日(土)、関係役員6人で、ビオトープ廻りの草刈り(前掲)で発生した草の野焼き、その後、その灰を耕運機ですき込み、整地を行いました。これで、コスモスの種まきの準備が出来ました。秋のコスモスの満開が楽しみです。

